

『いわていきいきプラン2020』に対する意見書

現在、病診連携のスムーズな運営を目的として患者が入院後早期に担当ケアマネージャーが入院医療機関に出向し、医療連携室スタッフと退院後調整を行うとされている。

このシステムが導入されて以来、医療機関からかかりつけ医に対する患者の退院後の動向が全く示されず、かかりつけ医の関与がほとんどなされないままに患者の退院後の方向性が決定されている。

退院調整時に可能な限りかかりつけ医にも連絡をいただきたい。

- ① 現場においてはかかりつけ医とケアマネが、お互いに顔を見たこともない関係であることが少なくない。（むしろほとんどで面識がない。）
- ② 長年外来で関わった患者の退院後の動向を知るのは、かかりつけ医としての業務責任の1つである。
- ③ かかりつけ医はケアマネと異なった退院後の生活の手段を持っている場合も多い。
- ④ 結果として自宅での看取りという事例はこのシステム発動後激減しているというのが、当医師会会員の共通の認識である。
- ⑤ 最近、家族から、退院時自宅での看取りという選択肢が全く示されず、自分達の思い描いた看取りができなかったという苦情・不満が多い。
即ち、患者側の感想として、“退院調整は私たち患者家族の都合というより、病院とケアマネの都合だけで決定されたような印象が強い”との声も聞かれるところである。
- ⑥ 何よりも、長年付き合ったかかりつけ医と患者・家族とのつながりが突然断たれるような結果をもたらしている現実を御認識いただきたい。
- ⑦ 少なくとも退院調整後の結果は、医療機関への紹介医であるかかりつけ医に報告及び相談が有ってしかるべきである。

行政は病診連携の充実、医療機関から地域へのスムーズな患者移行を目的としていくつかの指針を示しているが、上記のように現状では病院から施設への移行が加速されるばかりで、かかりつけ医としての立ち位置が全く見えない。

また、現在の調整の在り方では、結果として退院調整時に自宅による看取りという選択肢は示されることが少なくなり、患者家族は指示されるまま動くしかない結果に陥っていることは、容易に想像されるし、実際に通例化している。これでは自宅での看取りを希望する患者家族の希望を満たしているとは言い難い。

在宅BOX滝沢の利用

岩手西北医師会は地域包括支援事業の一環として、滝沢市包括支援センター・岩手西北医師会・岩手八幡平歯科医師会・滝沢市ケアマネ協議会の合同事業として下記のようなNETWORKを構築している。

しかし、数年来の国家事業推進のための一環として行われているはずの滝沢地区の包括ケア事業が、現行の退院調整制度により阻害される結果となっている。

これを打開する為に退院調整の第1段階として、滝沢地区の入院患者については在宅BOXに連絡をいただきたい。



これを受けて、在宅BOX内で個々のケアマネと協議しながら退院後の在宅を含めたかかりつけ医の選定を行い、地域の医師会でそれを支える。

目的 かかりつけ医と患者・家族との入院前の関係を取りもどした上で、今後の方向性を決定する。

以上、地域の医療の現状を踏まえた速やかな調整を希望するものである。

平成30年1月25日
岩手西北医師会
会長 高橋 邦尚

一般社団法人岩手西北医師会
〒020-0638 岩手県滝沢市土沢541
TEL 019-699-2001 FAX 019-699-2002
gun-jim@rnac.ne.jp



岩手西北医師会・岩手八幡平歯科医師会・
滝沢市地域包括支援センターの連携事業です。



専門スタッフが連携し、ご自宅での生活を続けたい方をサポート致します。

お問い合わせ

在宅ボックス滝沢

〒020-0638 滝沢市土沢558 ☎019-699-1155

📄 裏面へ

在宅ボックス滝沢へご相談ください。

家族の介護、病院への通院が大変。といったお悩みはありませんか？

例えば・・・



退院したのは良いけど、これからは月1回の通院・・・おじいちゃん車いすなのに、連れて行けるかしら？

開業医の先生で、訪問看護ステーションと連携して訪問診療や場合によっては往診してくださる先生をご紹介します。（末期癌の方も対応します。）



最近、おばあちゃん同じものをたくさん買ってきたり、道に迷って帰れなくなったり・・・認知症って先生に言われたけど、日中家に独りでいて大丈夫かしら？心配・・・

デイサービスやショートステイ等の介護サービスを希望される場合、介護認定（介護度を決定する調査等）が必要となりますので、手続き方法をご案内します。また、地域のケアマネジャーをご紹介します。



お袋、薬を飲んだり飲まなかったりしてるようなんだけど、なんとかならないのかな？どこに相談すればいいんだ？

調剤薬局の薬剤師が、ご自宅へ訪問してお薬の管理・指導ができます。お薬を 朝・昼・夕・寝る前 と一袋毎に分けることもできます。



まずは、ご相談ください。

在宅医をはじめ、多様な専門スタッフが協力してサポート致します。

【在宅ボックス滝沢】

〒020-0638 滝沢市土沢558

電話 019-699-1155 担当：宮城

【滝沢市地域包括支援センター】

電話 019-656-6523